



<報道資料>

2014年2月20日

Amazon.co.jp、法人の販売事業者向けに新しい融資サービス「Amazon レンディング」の提供開始 ～法人の販売事業者の更なるビジネス拡大を支援する短期運転資金型ローンを案内～

Amazon.co.jp(以下 Amazon)は、本日 2014 年 2 月 20 日(木)より、法人の販売事業者向けの新しい融資サービス「Amazon レンディング」の提供を開始いたしました。同サービスは、Amazon マーケットプレイスに参加している法人販売事業者を対象としています。販売事業者のビジネスの成長を支援する為に、必要とする資金を必要とするタイミングで、簡単にご提供いたします。

Amazon でのビジネス運用に最適な短期運転資金型ローン「Amazon レンディング」の主な特長は以下のとおりです。

「Amazon レンディング」ご利用のメリット

- 1. 簡単なオンライン手続きでタイムリーな資金調達が可能**
初回のお申し込みは、ローン入金まで最短で 5 営業日で完了します。さらに、2 回目以降のお申し込みは、手続きのプロセスが簡略化され、最短で 3 営業日にローンが入金されます。
また、販売事業者のビジネスの成長を支援する為に、必要とするタイミングでタイムリーに仕入資金などの調達が可能です。
- 2. シンプルな返済手続き**
販売事業者の売上が決済される Amazon のアカウントより、毎月自動引き落としされます。
- 3. コストの軽減**
早期弁済時の手数料はかかりません。その際は、金利コストを抑えることができます。
- 4. 最大 5,000 万円までの融資額**
ご用意できる融資額は最大 5,000 万円までと高額融資が可能です。

「Amazon レンディング」短期運転資金型ローンの商品概要は以下のとおりです。

「Amazon レンディング」短期運転資金型ローン

【商品概要】

- ご融資対象: Amazon マーケットプレイスでのビジネスにおいて実績のある法人の販売事業者
- ご融資額: 100,000 円～50,000,000 円
- ご融資利率: 8.9%～13.9%(年率)
- 返済の方式: 元利均等返済方式
- 返済期間及び返済回数: 3ヵ月(3回) / 6ヵ月(6回)
- 資金使途: Amazon.co.jp 内 Amazon マーケットプレイスでのビジネスを更に拡大、成長していただくため
- 遅延損害金: 20.0%(年率)

法人名:アマゾン・キャピタル・サービス合同会社
貸金業登録番号 東京都知事(1)第 31494 号
【お問い合わせ先】 amazonlending@amazon-capital.jp

Amazon は、今後も販売事業者にとってのさらなる利便性を追求し、サービスの強化に努めてまいります。

<Amazonマーケットプレイスについて>

「Amazon マーケットプレイス」は、Amazon のビジョンである「地球上でもっともお客様を大切にすること」、「地球上でもっとも豊富な品揃えを提供すること」を追求して品揃えの強化を実現していくための重要なプログラムです。2000 年 11 月に Amazon.com でのサービスを開始し、日本では 2002 年に Amazon.co.jp でのサービスをローンチしました。2007 年には法人の販売事業者様による商品販売サービス「マーチャント@amazon.co.jp」も導入し、現在、「Amazon マーケットプレイス」を通じて多くの販売事業者様に多様な商品をリスティングいただいています。

また、「Amazon マーケットプレイス」は、2 つのコンセプトをあわせもっています。1 つは、Amazon で商品を購入するお客様のために、「Amazon マーケットプレイス」を通じてより多くの選択肢を提供できるということで、利便性も重視しています。Amazon では、1 つの商品に関しての複数のリスティングが 1 ページの商品詳細ページに集約されているため、お客様はその 1 ページを見るだけで、商品価格、配送料、納期など、ほしいものに関する条件を簡単に比較でき、ほしいものを、最も買いやすい条件で、簡単に探すことができます。そしてもう 1 つのコンセプトは、「Amazon マーケットプレイス」に参加する販売事業者様のために、Amazon.co.jp の集客力、マーケティング技術力、販売力を提供することです。販売事業者様には商品をリスティングいただくだけで、Amazon の信頼性の高いテクニカルサポート、販促マーケティングやカスタマーサービスなどのビジネスサポートを、自社商品の EC 販売にオールインワンの料金プランでご利用いただけます。商品紹介ページの作成から代金回収まで、そして、SEO や SEM 対策からレコメンド機能、アソシエイト・プログラムやメールマガジン配信など、通常は手間と費用がかかる複雑な販促活動は Amazon がサポートするため、商品の品揃えの拡充とリスティングの強化に集中していただくのみで、Amazon でのビジネス拡大を推進していただけます。より多くの販売事業者様に「Amazon マーケットプレイス」で商品を販売いただくことにより、Amazon はより豊富な品揃えを実現することができます。



<Amazon.co.jpについて www.amazon.co.jp>

2000年11月1日に営業を開始したAmazon.co.jpは、お客様がオンラインで求めるあらゆるものを検索、発見できる、世界で最も顧客重視のストアであることを目指します。現在Amazon.co.jpは、1億種類を超える和書、洋書、CD、DVD、ソフトウェア、ゲーム、家電&カメラ、ホーム&キッチン、おもちゃ&ホビー、スポーツ&アウトドア、ヘルス&ビューティー、コスメ、時計、ベビー&マタニティ、アパレル&ファッション雑貨、食品&飲料、ジュエリー、文房具・オフィス関連商品、DIY・工具、カー&バイク用品、楽器、ペット用品、電子書籍、MP3、アプリ、Amazon インスタントビデオを取り扱っており、お客様はパソコン・携帯電話・スマートフォンを利用して、さらにはバーコード読み取り検索の機能などを備えたAmazon モバイルアプリを利用したショッピングをお楽しみいただけます。

Amazon.co.jpは、業界最先端のオンラインショッピング・テクノロジーにより、信頼のおけるクレジットカード決済、代金引換による支払い、コンビニ・ATM・ネットバンキング・Edy 払い(先払い)、おすすめ商品機能、そして便利な1-Click オーダーなどのサービスをお客様に提供します。Amazon.co.jpでは、Amazon.co.jpが販売・発送する商品の無料配送サービスをはじめ、当日お急ぎ便、お急ぎ便、お届け日時指定便、定期おトク便など、お客様のご要望にお応えし、様々な配送サービスを提供しています。3900円(税込)の年会費をお支払いいただくと、お急ぎ便やお届け日時指定便が追加料金なしで、無制限に使えるAmazon プライム、

小さいお子様がいるパパ、ママ、ご家族や妊婦さんを対象とした会員サービスのAmazon ファミリー、学生向けのAmazon Studentを含め、お客様のライフステージに合わせた会員制プログラムを提供しています。

Kindleは世界で最も人気の電子書籍リーダーシリーズで、Kindle Paperwhiteは最も先進的な電子書籍リーダーです。

Kindle Paperwhiteは、コントラストがより美しくなった新しいディスプレイ技術、次世代のフロントライト、一段と早くなったプロセッサに加えて最先端のタッチスクリーン技術、そして読者のことを徹底的に考えて作られた独自機能を備えています。最小・最軽量のKindleは、筑紫明朝を新たに追加し、より早いページ送りを実現しました。

新しいKindle Fire HDXは、息を飲むほど美しい7インチと8.9インチのHDXディスプレイ、2.2GHzクアッドコアプロセッサ、2倍に増えたメモリ、最長11時間持続の長時間バッテリー、Fire OS 3.0の独自の新機能を搭載。新しいKindle Fire HDは、HDディスプレイ、高性能プロセッサ、デュアルスピーカーをお手頃価格でお求めいただけます。

Amazon.co.jpは、米国ワシントン州シアトルを本拠地とするFortune 500企業であるAmazon.com, Inc. (NASDAQ: AMZN)の関連会社が運営する国際的なサイトの1つです。Amazon.com, Inc.と関連会社は、www.amazon.com、www.amazon.co.uk、www.amazon.de、www.amazon.co.jp、www.amazon.fr、www.amazon.ca、www.amazon.cn、www.amazon.it、www.amazon.es、www.amazon.com.br、www.amazon.in、www.amazon.com.mx等のウェブサイトを経営しています。

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

本リリースは、米国1933年証券法第27条Aおよび米国1934年証券取引法第21条Eに規定される意味においての「将来予想に関する記述(Forward-Looking Statements)」に該当する記述が含まれています。実際の業績は経営予想と大きく異なる可能性があります。これら将来予想に関する記述は様々なリスクおよび不確定要因により実績と異なる可能性があり、それらリスクおよび不確定要因には、競争、成長の管理、新たな商品、サービスおよび技術、営業結果の変動可能性、国際的拡大、訴訟および申し立ての結果、フルフィルメントセンターおよびデータセンターの最適化、季節的要因、取引契約、買収および戦略的提携、外国為替相場、システム中断、在庫、政府規制と課税、支払いならびに不正行為などが含まれます。その他Amazon.comの業績に影響する可能性のある事項については、最新のForm 10-Kの年次レポートなど、同社が米国証券取引委員会(SEC)に提出している文書にも記述されています。

本件に関する報道関係者からのお問合せ先

アマゾン ジャパン株式会社
株式会社ブラップジャパン

プレス対応 Tel: 03-6367-4117
Tel: 03-4580-9103

プレス対応 E-mail: press@amazon.co.jp
E-mail: pr-amazon@ml.prap.co.jp